

令和5年度財政援助団体監査報告書

第1 監査の対象団体及び所管部署

令和4年度に本市が財政的援助を行った団体のうちから、補助金額が300万円以上で、過去に監査を実施していない団体若しくは監査後5年程度経過している団体を選定基準として、次の2団体を選定し監査を実施した。

監 査 対 象 団 体	所 管 部 署
倉敷ファッションセンター株式会社 ※	商工労働部商工課
瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実行委員会	文化観光部スポーツ振興課

※令和5年4月1日から「一般社団法人倉敷ファッションセンター」に組織変更。

第2 監査の実施場所及び期間

監査委員室

令和5年7月31日から令和6年1月29日まで

第3 監査に当たった監査委員

井上 計二、濱田 弘、三村 英世、塩津 孝明

第4 監査の方法

令和4年度に執行した財政援助に係る出納その他事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

監査に当たっては、倉敷市監査基準に準拠し、当該監査対象団体及び監査対象団体の所管部署から関係書類の提出を求め、事務局職員が関係諸帳票及び証拠書類との照合並びに関係者から事情聴取を行うなど予備監査を実施し、その結果も踏まえ実施した。

第5 監査の着眼点

監査の着眼点は、次のとおりである。

1 監査対象団体

- (1) 事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管部署へ提出した補助金交付申請書、実績報告書は符合するか。
- (2) 補助金交付申請書の提出及び補助金の請求、受領は適時に行われているか。

- (3) 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果を挙げているか。また、補助金が補助対象外事業に流用されていないか。
- (4) 出納関係帳票の整備、記帳は適正か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- (5) 補助金に係る収支の会計処理は適正か。
- (6) 会計処理上の責任体制は確立されているか。
- (7) 精算報告は適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の返還時期等は適切か。
- (8) 財産の処分制限がある場合に、これに違反するものはないか。
- (9) 過去に監査を実施した団体においては、前回の指摘事項が改善されているか。

2 所管部署

- (1) 補助金の財政的援助の決定は法令等に適合しているか。
- (2) 補助金の交付目的、補助対象事業の内容は明確か。また、公益上の必要性は十分か。
- (3) 補助金に関する交付条件の内容は明確か。
- (4) 補助金の額の算定、交付方法、時期、手続等は適正か。
- (5) 補助金の効果及び交付条件の履行の確認は、実績報告書等によりなされているか。
- (6) 補助金交付団体への指導監督は適切に行われているか。

第6 補助金の名称、補助額、補助目的及び支出根拠

補助金の名称	補助額 (円)	補助目的	支出根拠
倉敷市繊維産業人材育成事業費補助金	8,000,000	本市の地域経済を支える繊維産業の技術及び知識の承継並びに新たな人材の確保を支援し、繊維産業の振興を図る。	倉敷市補助金等交付規則、倉敷市繊維産業人材育成事業費補助金交付要領
瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実施事業費補助金	3,179,032	本市のスポーツ振興及び地域の活性化を図る。	倉敷市補助金等交付規則、倉敷市スポーツ大会実施事業補助金交付要領

第7 監査対象団体の概要

1 倉敷ファッションセンター株式会社

(1) 設立目的

経済産業省（当時：通商産業省）の繊維工業構造改善臨時措置法（旧繊維法）に基づく繊維リソースセンター整備に関する支援事業により、繊維関連産業高度化のための事業を総合的に行い構造改善を効果的に推進するために、本市、中小企業基盤整備機構（当時は中小企業事業団）、岡山県、民間企業の共同出資により、平成5年に第3セクター方式の株式会社として設立された。

(2) 事務所の所在地

倉敷市児島駅前1丁目46番地

(3) 組織

役員

代表取締役1名、取締役15名、監査役2名

(4) 実施事業（定款で定めている事業）

ア 繊維関連産業等に係る商品企画、研究開発に関する情報の収集、分析及び提供サービス事業

イ 繊維関連産業等に係る企画開発に関する施設並びにホール、会議室、スタジオ等施設の賃貸及び管理運営

ウ 繊維関連産業等に係る経営、生産技術等に関する教育事業及び研修会、講演会等の開催

エ 繊維関連産業等に係る新商品、新技術に関する展示会、見本市、ファッションショー等の企画、誘致及び開催

オ 服飾美術館の経営

カ 繊維関連産業等を営む法人又は個人に対する投資、融資の斡旋並びに技術、経営、販売、財務等に関する指導

キ 前各号に関する調査、研究、企画、立案業務

ク 展示場、店舗等の設計、施工及び管理

ケ 書籍、各種パンフレットその他広告物等の出版印刷業務

コ 各種興業入場券の委託販売

サ 繊維製品及び関連商品、新聞、雑誌、書籍、日用雑貨、タバコ、食料品の販売及び飲食店、宿泊施設等の経営

シ 損害保険代理業務、広告代理業務、旅行代理店業務並びに労働者派遣業務

ス ビル管理業務を含む貸ビル事業及び店舗、駐車場の賃貸

セ 不動産の売買、賃貸借の仲介及び斡旋

ソ 会社等法人の財務書類の作成及び決算に関する事務並びに文書作成業務等の受託
 タ 前各号に付帯又は関連する一切の事業並びにコンサルティング業

(5) 事業の実績状況

- ア 企画・マーチャндаイジング力強化（企画ブランディング研修会、ニット・カットソー基礎研修会）
- イ ものづくり技術強化（パターンメイキング研修会（初級、中級、上級コース）、仕様書研修会、パターンメイキングスキルアップセミナー）
- ウ 繊維業界の基盤強化（繊維に関する基礎知識研修会、業界動向セミナー）
- エ 品質向上（品質管理研修会）
- オ 担い手確保（繊維マイスター養成講座）

(6) 収支の状況

収入

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減
受講料収入	300,000	254,500	△45,500
岡山県アパレル工業組合 負担金	100,000	110,000	10,000
倉敷ファッションセンター (株) 負担金	3,008,071	3,039,171	31,100
倉敷市補助金	8,000,000	8,000,000	0
消費税	340,807	0	△340,807
合計	11,748,878	11,403,671	△345,207

支出

(単位：円)

目	目細	予算額	決算額	増減
労務費	研究員手当	2,752,600	3,258,200	505,600
	小計	2,752,600	3,258,200	505,600
諸謝金	謝金（企業）	1,995,054	1,546,560	△448,494
	謝金（個人）	270,000	920,000	650,000
	小計	2,265,054	2,466,560	201,506
旅費	講師旅費	522,811	372,740	△150,071
	小計	522,811	372,740	△150,071
事務庁費	教材費	389,290	138,754	△250,536
	通信運搬費	194,700	237,378	42,678
	借料	3,968,449	3,235,766	△732,683
	賃金	872,972	958,400	85,428
	印刷製本費	750,552	684,403	△66,149
	雑費	23,100	19,690	△3,410
	備品・消耗品費	9,350	31,780	22,430
	小計	6,208,413	5,306,171	△902,242
合計		11,748,878	11,403,671	△345,207

2 瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実行委員会

(1) 設立目的

瀬戸内倉敷ツーデーマーチ（以下「大会」という。）実施に関し必要な準備並びに大会の総合企画・運営にあたることを目的として、昭和62年に設立された。

(2) 事務所の所在地

倉敷市西中新田640番地 倉敷市スポーツ振興課内

(3) 組織

役員

顧問4名、会長1名、副会長4名、常任委員6名、オブザーバー3名、監事2名、委員18名

(4) 実施事業（会則で定めている事業）

- ア 大会の運営に必要な総合計画に関する事
- イ 大会の開催にともなう関係機関・団体との連絡調整に関する事
- ウ 大会の運営に関する事
- エ 大会の広報活動に関する事
- オ 大会参加者の宿泊及び輸送に関する事
- カ その他、大会開催に必要な事項に関する事

(5) 事業の実績状況

- ア 開催日 令和5年3月11日（土）、12日（日）
- イ 実施内容 新型コロナウイルス感染症のため、例年より規模を縮小しての開催
主な変更点 ・事前申込のみ・申込者の制限（定員3,000人/日）
・40km、30kmの中止

ウ 申込状況

事前申込者数（実数）	4,500人
市内	1,243人（27.6%）
市外（県内）	1,952人（43.4%）
県外	1,305人（29.0%）
参加者の都道府県数	高知県、大分県を除く45都道府県から参加

エ 参加状況

区分	1日目	2日目	計
最終参加者数（延べ）	2,913人	2,254人	5,167人
20km	1,181人	1,082人	2,263人（43.8%）
10km	1,073人	736人	1,809人（35.0%）

5 k m	659 人	436 人	1,095 人 (21.2%)
-------	-------	-------	-----------------

(6) 収支の状況

収入

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	差 額
補助金	8,866,000	3,179,032	△5,686,968
参加費	7,600,000	7,597,700	△2,300
広告料	200,000	1,941,500	1,741,500
雑収入	0	164,070	164,070
繰越金	1,500,000	1,500,000	0
収入計	18,166,000	14,382,302	△3,783,698

支出

(単位：円)

費 目	予算額	決算額	差 額
報償費	2,205,000	923,860	△1,281,140
旅費	154,000	153,080	△920
消耗品費	1,460,000	1,055,619	△404,381
食糧費	1,408,000	955,204	△452,796
印刷製本費	2,305,000	1,744,600	△560,400
燃料費	32,000	0	△32,000
医薬材料費	500,000	0	△500,000
通信運搬費	1,331,000	938,636	△392,364
保険料	130,000	133,820	3,820
手数料	198,000	230,162	32,162
委託料	6,270,500	4,493,636	△1,776,864
使用料及び賃借料	292,000	1,308,485	1,016,485
広告料	0	1,553,200	1,553,200
負担金	380,500	392,000	11,500
予備費	1,500,000	0	△1,500,000
繰越金	0	500,000	500,000
支出計	18,166,000	14,382,302	△3,783,698

第8 監査の結果

財政的援助に係る出納その他の事務の執行について監査した結果、事業は公益性が高く、事業計画及び補助金交付条件に従って実施され、公益事業として一定の効果が表れていると認められた。また、事務処理については、概ね適正かつ効率的に実施されていた。

しかしながら、次のとおり一部の事項について改善を要するものが見受けられたので、所管部署にあつては、監査対象団体に対する指導を強化し適切な措置を講ずるとともに、監査対象団体にあつては、所管部署の指導を受け止め適切な措置を講じ、今後の事務処理に万全を期されたい。なお、軽易な事項の表記は省略する。

1 倉敷市繊維産業人材育成事業費補助金について

(1) 意見

倉敷ファッションセンター株式会社（現在は一般社団法人倉敷ファッションセンター）は、繊維関連産業の高度化を促進する事業を総合的に行うことにより、構造改善を効果的に推進することを目的に設立され、消費者ニーズの変化への対応や、高品質・高付加価値商品の創出等、時代の要請に応えるため、研修・デザイン開発等の施設整備、資料・情報の収集・提供といった活動を行っており、その活動は有意義なものである。

今後も、補助金を有効に活用することなどにより、繊維産業の技術及び知識の承継並びに新たな人材確保に努め、地元企業を活性化し、本市の繊維産業のより一層の振興に寄与されることを期待するものである。

2 瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実施事業費補助金について

(1) 瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実行委員会に関する事項

収支決算書、活動報告について

- ・実績報告書に添付された収支決算書において、予算額の記載誤りが見られたので、適正な実績報告を行われたい。
- ・事業運営に必要な負担金、消耗品費等の支払について、担当職員が立替払を行っていたので、適正な事務処理をされたい。

(2) 意見

瀬戸内倉敷ツーデーマーチ実行委員会は、本市主催の全国規模のウォーキング大会である瀬戸内倉敷ツーデーマーチの開催に関し、必要な準備並びに大会の総合企画・運営に当たることを目的として設置され、第33回大会から第35回大会までは新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされたものの、通常開催した場合は10,000人前後が参加していることから、同実行委員会は大会実施のために必要不可欠な団体である。

今後も、より多くの参加者に地域の文化・歴史・自然に親しみながら体力づくり、健康

づくりの一助としていただくことはもちろん、平成30年7月豪雨災害で被災した真備地区の復興の様子を見ていただくなど、見どころあふれるコース設定や参加者へのおもてなしで本市の魅力を全国へ発信できるよう、更なる取組みに期待するものである。